

スクールインターンシップで学んだこと

文学部 英文学科 3年次生

私は、スクールインターンシップを通じ、教師に近い立場から様々な学びを得ることが出来ました。今回は、スクールインターンシップでの経験を可能な限り紹介したいと思います。

①研修内容&学んだこと

・授業見学・補助

英語を中心としつつ、様々な科目を見学・補助させていただきました。科目によって授業展開が異なるのは当たり前ですが、同じ先生の同じ内容の授業であっても、生徒の学力・態度や時間帯によって授業展開が大きく異なるのは、とても驚きました(例えば、発問内容やディスカッション・問題演習のタイミング…など)。また、実際に教壇に立ち、生徒の前で話をする機会も設けていただきました。先生として教壇に立ち、生徒に対して話すという責任の重さを改めて感じました。

・先生との振り返り

授業見学をした後、先生の都合が良ければ、授業の振り返りをさせていただきました。その際、授業の目標や工夫、反省点などを先生から聞きました。その後、再度授業を見学することで、先生のこだわりや考えを意識しながら授業を見学することが出来ました。特に印象的だったのは、実験の授業の中で、先生が生徒のミスを発見した際に、あえてその場では指摘せず、実験についての説明を進めていくなかで生徒に気づいてもらうように授業をしていたことです。その先生は、生徒がミスをした際に、「なぜミスをしたか」「ミスを踏まえてどうするか」を生徒自身で考えてもらう事をすごく大切にしていってました。このような工夫に関しては、先生との振り返りがなければ気づけませんでした。

②やって良かったこと

研修期間中、現場の先生から手伝って欲しい・授業見学して欲しいという時間以外は自由時間でした。自分はその自由時間を活用し、先生に授業見学の許可をいただき、追加で授業を見学させていただいたり、見学した授業の振り返りをさせていただいたり、授業見学をしていない先生ともお話をさせていただく機会を作ることが出来ました。振り返ってみれば、ドタバタしていて忙しかったですが、積極的に行動できた分いろいろな話を聞くことが出来たので良かったです。

先生とお話をする機会も多いのですが、生徒と交流する機会も多いです。スクールインターンシップの学生は、生徒にとっては初対面かつ年上なので、生徒から話しかけるのは難しいです。その中で、自分は授業後の休憩時間や掃除の時間に生徒に積極的に話しかけたのが良かったと思います。次第に生徒の方から話しかけてくれるようになり、いろいろな話を聞かせてくれたり、紹介してくれたりしました。自分にとってはそれがすごく嬉しかったです。

最後に、スクールインターンシップを通じて、生徒・教師・インターンシップ生の仲間と出会った経験は、かけがえのない学び・思い出となりました。あなたも是非スクールインターンシップで多くの人と出会い、自分なりの学びを得てみてください。最後までお読みいただきありがとうございました。